

猪の瀬戸周辺は、海拔700mから1,000mを越える山々に囲まれ、その森林は、冬には葉を落とす落葉広葉樹林が発達し、それにスギ・ヒノキが植林されています。

一帯の林は、四季による変化が著しく、春は里より遅れて5月、さくら前線が上がってきて、色とりどりの新葉が吹き出し、やがて深緑の森となります。秋は10月、山頂からもみじ前線が下がってきて、コナラの紅葉が終わると冬木立になってしまいます。



【高木】クマシデ



【高木】ミズギ



【下草】タシナトリカブト



【低木】ツクシヤブウツギ



【下草】オオキツネノカミソリ



森林の植物

猪の瀬戸一帯

この森林を構成する植物は約500種類、全植物の55%をしめ、高木や低木のほか、草花も多く、たくさんの樹木種が生育しています。



【高木】コナラ



【低木】ガマズミ



【高木】フナバシ



【低木】コガクササキ

【下草】オミノヤガラ



【下草】ミドリミカラク

